



"ウキウキ！わくわく！宝の学校"

このたびは、弘前大学教育学部附属特別支援学校のホームページをご覧いただき、誠にありがとうございます。

校長職を仰せつかり2年目となりました、大崎光幸です。よろしくお願いいたします。

さて、本校は、オイルショックが冷めやまぬ昭和49年（1974年）に開校し、翌年の昭和50年には、高等部が新設されました。その後、新潟県中越沖地震のあった平成19年（2007年）、制度改革に伴い、それまでの"附属養護学校"から"附属特別支援学校"に名称を変更しました。そして、パリオリンピックが開催された令和6年（2024年）には、創立50周年を迎えました。

この間、令和2年（2020年）には、本学教育学部附属学校園のこれまでの成果を礎としつつ未来を指向して、幼稚園、小学校、中学校、そして、特別支援学校の四校園の共通した校是として、『結び紡ぐ』を制定いたしました。このことは、ますます多様性を増す時代において、共生社会の実現に向けて、インクルーシブ教育システムの構築を担ってきた本校の役割に通じるものであります。

こうした役割を果たす一方で、在籍する子どもたちにとっては、本校での学校生活を " 宝 " にしてあげたいと考えております。今年度は、在籍する児童生徒が、学校生活をとおして宝探しをするように楽しく意欲的に過ごし、仲間との様々な経験を通じて成長していく "ウキウキ！わくわく！宝の学校" を目指して取り組んで参ります。

このあと、このホームページでは、本校児童生徒の"ウキウキ！わくわく！宝さがしの様子を、随時、紹介していきます。時々ご覧いただき、子どもたちの"ウキウキ！わくわく！"を感じていただければ幸いです。

それでは、乞うご期待！とともに、今後とも、本校に対するご理解とご支援を、よろしくお願いいたします。挨拶といたします。

令和8年4月1日

校長 大崎光幸

